



TENMAYA

天満屋倉敷店 2013年8月の画廊予定

4階美術画廊

会 期	内 容
7/26(金)～8/1(木)	<p>新店開店5周年記念 被災地からの手紙 小池邦夫 絵手紙展</p> <p>新店開店5周年記念イベントとして、絵手紙の創始者 小池邦夫先生の個展と被災地から届いた絵手紙を展示いたします。先生は1941年生まれ。東京学芸大学書道家在学中から絵手紙を始め、雑誌の企画で1年間で6万枚の絵手紙を書いて話題を呼びました。85年には絵手紙友の会を、96年には日本絵手紙協会を設立されました。7月28日(日)にはギャラリートーク&サイン会を予定しております。</p>
8/2(金)～8/8(木)	<p>小谷栄次 倉敷ガラス展</p> <p>2009年倉敷民藝館賞受賞。2010年倉敷市文化連盟奨励賞受賞された小谷栄次先生。30数年前より小谷親子の手により作られつづける倉敷ガラスは見て、使って、楽しい、日常に溶け込む温かさが感じられます。今回は新作日常雑貨中心に酒器、ワイングラス、鉢など約200点展示いたします。</p>
8/9(金)～8/22(木)	<p>決算絵画展</p> <p>物故巨匠及び現存巨匠、そして次代のアートを担う新進気鋭作家の日本画・洋画からお値ごろの版画までを決算期ならではの特別価格にて出品。小野竹喬、池田遥邨、千住博、清水信行、中村貴也ほか約40点の展覧となります。</p>
8/23(金)～8/29(木)	<p>迫田岳臣 ガラス展</p> <p>人気吹きガラス作家である迫田先生は個展、グループ展そして美術館にて作品を発表するからわら、古代ガラスの研究に取り組んでおられ、特に唐招提寺のガラス壺「白瑠璃舍利壺」の復元品はあまりに有名。また地元倉敷芸術大学にてガラスコースの指導も精力的に行っています。特に近年取り組んでいるゴールドサンドウィッチガラスは、未だ他の作家の追随を許しておられません。この機会に、迫田ガラスの世界をぜひご堪能ください。</p>
8/30(金)～9/5(木)	<p>太田久代 シルクに描いた絵画展</p> <p>シルクペインティングは日本の手描き友禅同じ技法で染料を使ってシルクに描く技法で、欧米では色々な用具や染料が開発され多くのアーティストが活躍しています。語学留学や観光で世界中を旅した作家が出会った日常の断片をシルクに染料を使って描く独特の技法で作品にしています。そのさわやかで、すがすがしい作品群は、私たちの心を明るく、元気にしてくれます。</p>

美術画廊営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136